指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	里家センター	施設所管課	高齢者福祉課
指定管理者	株式会社蔵西	指定管理期間	令和3年04月01日　から 令和8年03月31日　まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 経費削減や施設維持管理に特に力を入れて取り組んでおり、適切な管理を実施している。また、利用者や地域住民に対して誠実な対応をして交流を深め、施設の評価を高めている。
	【改善すべき点】 地域の人口減少等の影響により、利用者確保が依然厳しい状況であるが、ＰＲ活動や事業内容の充実により、さらなる利用促進を図り、安定した運営を行う必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 指定管理受託から今日まで地域密着型サービスの特徴とも言える少人数で家庭的な雰囲気の中、中山間地域での介護サービスを提供してきた
	【改善すべき点】 サービス利用料と物価や人件費の収支のバランスを取ることや人手不足の解消が課題

2．施設利用について

総括	地域交流に力を入れつつ、地道な広報活動等により利用者獲得を図っている点が評価できる。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

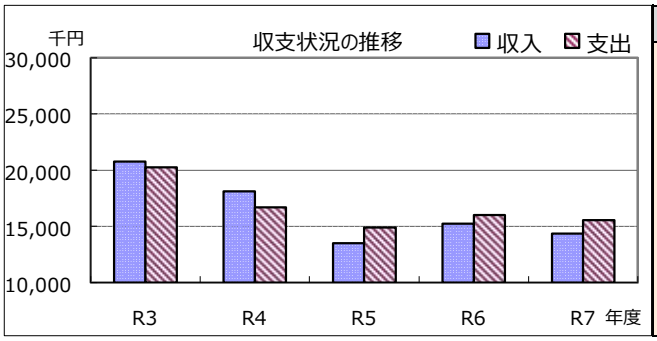
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	20,766	18,109	13,481	15,263	14,376
	うち指定管理料	0	0	0	0	0
	うち利用料	20,716	17,909	13,251	15,263	14,183
	その他	50	200	230	0	193
	支出	20,237	16,694	14,906	16,017	15,537
	差引	529	1,415	△ 1,425	△ 754	△ 1,161

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	94	68	75	57	56
	支出	141	135	677	136	437
	うち修繕費	6	0	495	0	291

※大規模修繕を除く

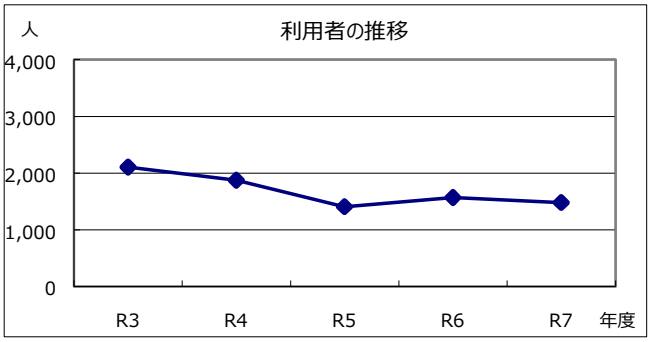


収入増・コスト削減に関する取組
・物価の高騰、賃金の高騰により支出が増加したため、マイナスとなった。 ・施設の環境整備など可能な限り職員で対応し、外部委託費を抑え、コスト削減に努めた。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	2,105	1,872	1,409	1,569	1,482



利用者の増に向けた取組・利用の動向
・地域的に佐田町と所原町のデイサービスに挟まれており、ケアマネからの紹介が少ない。もしくは送迎の範囲を大幅に超える方の紹介で受け入れがたい。 ・職員数の確保が困難であり、令和５年度から営業日数を週５日から週４日に変更した。 ・指定管理終了に伴い、２月・３月は次の事業所への移行期間となり利用者数が減少した。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
毎年３月にアンケートを実施し、翌年度の事業計画に要望等を入れていたが、令和７年度で事業終了のため、アンケートを実施しなかった。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
0 件	①非常に良い		件	%	
	②良い		件	%	
	③ふつう		件	%	
	④悪い		件	%	
	⑤非常に悪い		件	%	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

毎月、多彩な行事を企画し、利用者が飽きないように努力している。

３．自主事業について

総括	介護保険の隙間を埋める事業として提供をしているが、朝食、夕食の提供、洗濯サービス、時間延長サービス、体験利用を提供している。
実施状況	洗濯サービスの利用があった。

４．施設の維持管理・安全対策について

・設備等の保守点検を計画通り実施した。また、巡視に努め、事故の無いよう適切に対処している。 ・危機管理マニュアルを作成し、コミュニティセンターや利用者等と連携した避難訓練を実施している。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

・外部研修への参加、職員研修の開催により接遇の向上を図っている。